

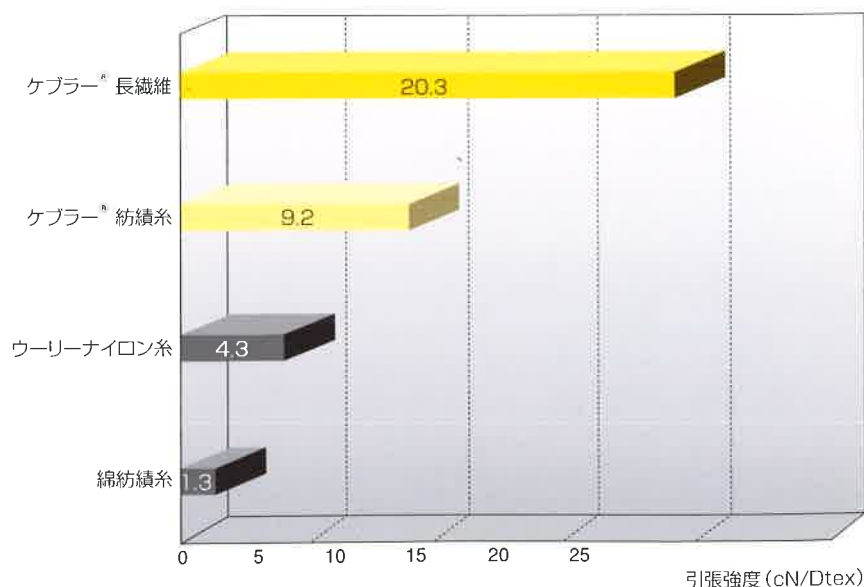
# KEVLAR®に守られている...

アラミド繊維KEVLAR®は、1965年世界初のスーパー繊維として誕生しました。以来、素材の資質の高さはもとより、それを引き出す技術力によって常に最先端に立ち続けています。

## KEVLAR®繊維の特性

- ・高強度、高弾性率
- ・耐切削性
- ・耐熱性
- ・非研磨性
- ・低伸度、低クリープ
- ・非導電、非磁性
- ・軽量
- ・低誘電率
- ・耐疲労性
- ・振動減衰特性
- ・耐衝撃性

## 糸の引張強度

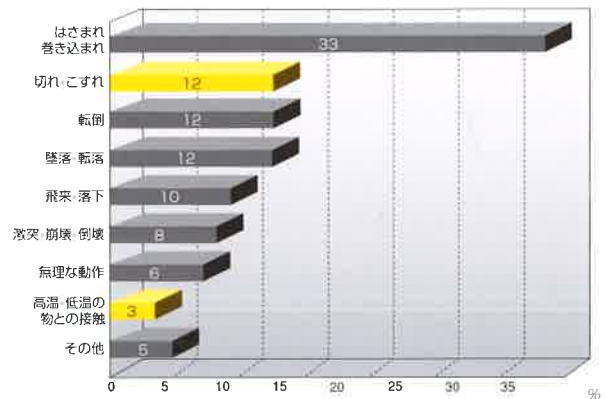


## KEVLAR®製防護衣料は職場の安全に貢献します

労働災害の予防、作業現場の安全確保は全ての企業にとっての優先事項。KEVLAR®製防護衣料は作業現場の安全に少しでもお役に立ちたいと考えています。右記の表は、製造業における労働災害の発生要因分析です。「耐切削性」「耐熱性」に優れたKEVLAR®は、災害発生要因として多い「切れ・こすれ」による労働災害や「高温の物との接触」事故を未然に防ぐ个人防护服素材として最適です。特に「切れ・こすれ」による事故は、統計的に現れてこない「赤チン事故」としてもっとも多い比率を占めるといわれています。是非KEVLAR®製防護衣料を着用し、作業現場の安全性をより高めてください。既に世界中の作業者が、KEVLAR®製防護衣料を着用し、事故の軽減を実現しています。

### 製造業における労働災害発生要因分析

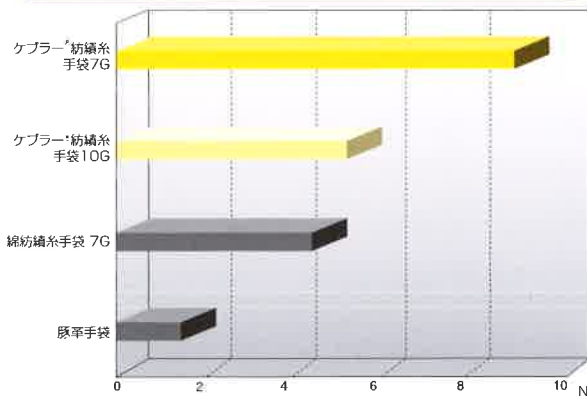
中災防発行「安全衛生年間 平成14年度版」より



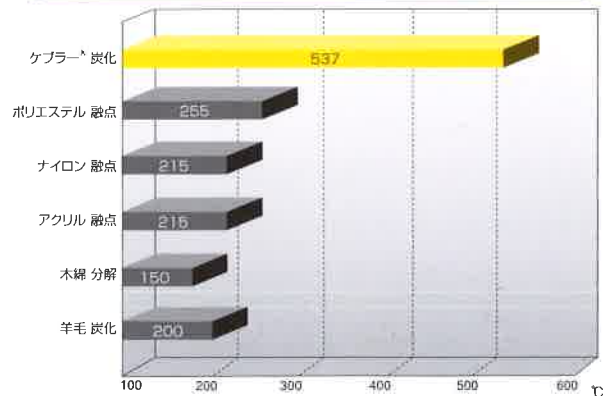
## KEVLAR®製防護衣料の特長

KEVLAR®繊維を使用した防護衣料製品は、その物理特性から幅広い分野での使用が可能です。

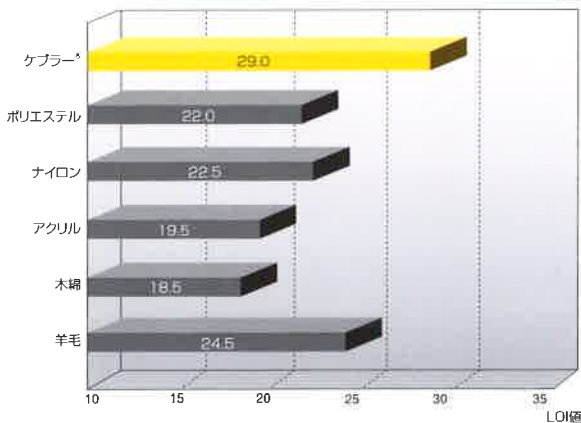
### ① 耐切削性(切れにくさ) 測定方法:ISO13997



### ② 耐熱性 測定方法:TGA法



### ③ LOI値(難燃性) 測定方法:JIS K7201



#### ● LOI値とは?

物質を燃やすために必要な酸素濃度。空気中の酸素濃度(平地で約21%前後)より高い値の場合、炎から離せば自然に火が消えます。一方この値がこれより低い場合は炎から離しても燃え続けます。つまり、この値が高いほど燃えにくい素材と言えます。

### ④ 各種手袋での洗濯後寸法変化

